

第13回社会保障審議会 少子化対策特別部会 平成20年10月6日	参考資料4
--	-------

保育サービスの提供の新しい仕組みに関する意見

少子化対策特別部会
庄 司 洋 子

1. いわゆる「待機児童」がどのようなかたちで待機しているのか、資料があれば提示いただき、その実態を知っておくことが必要ではないかと思えます。もしないのであれば、今後、そのようなかたちで実態把握することを考える必要があると思えます。
2. 保育の質についての検討は、当然ながら、子どもの発達保障という視点から議論されることになると思えますが、前回会議に出ていたように、その手前での少子化を問題にする際にも、子どもの発達という視点からの議論が必要であると感じました。すなわち、少子化への対応は、持続可能な社会保障システムという観点ばかりでなく、現在の子どもの発達環境への影響という観点をきちんと入れておく必要があると思えます。